

18 国際連携サステイナブル材料工学専攻

本専攻では、マテリアル工学に関わる高度専門知識と技術を基礎から応用に至るまで伝承し、「ものづくり」の総合的な知識を持ち、国際的な学术界と産業界との橋渡しが可能であることを目的とする。この中で、マテリアル工学分野の専門的知識・技術を熟知した上で他分野との緊密な連携ができ、広い視野と論理的思考力を持つことで人類の持続可能な発展に深く貢献できる研究者・科学技術者を養成する。すなわち、高度専門知識とそれを応用する能力を持ち、エネルギー・環境分野における豊かな人間性と高い倫理観を備えた国際高度専門職業人を育成することを目指す。

博士後期課程では、名古屋大学で培われた「マテリアル工学」に関わる世界トップクラスの高い研究実績とタイのチュラロンコン大学が有する豊富な天然資源・原料についての知識を活用し、産業界や行政とのコネクションを活かした企業視点や社会実装を見据えた視点を組み込んだ博士研究に取り組み、原料から製品、再資源化まで材料やエネルギーを循環させる技術とともに特定領域にとらわれない基礎研究からプロセス、社会実装まで実効的な「ものづくり」研究を遂行することのできる指導的な技術者・研究者を養成する。